

(様式2)

令和5年度佐賀大学研究者国際交流支援事業報告書

令和6年3月1日

国際交流推進センター長 殿

事業責任者（申請者）

所 属 農学部
職 名 プロジェクト助教
氏 名 カミスイルサイド アイマン

下記のとおり令和5年度佐賀大学研究者国際交流支援事業の実施結果について報告します。

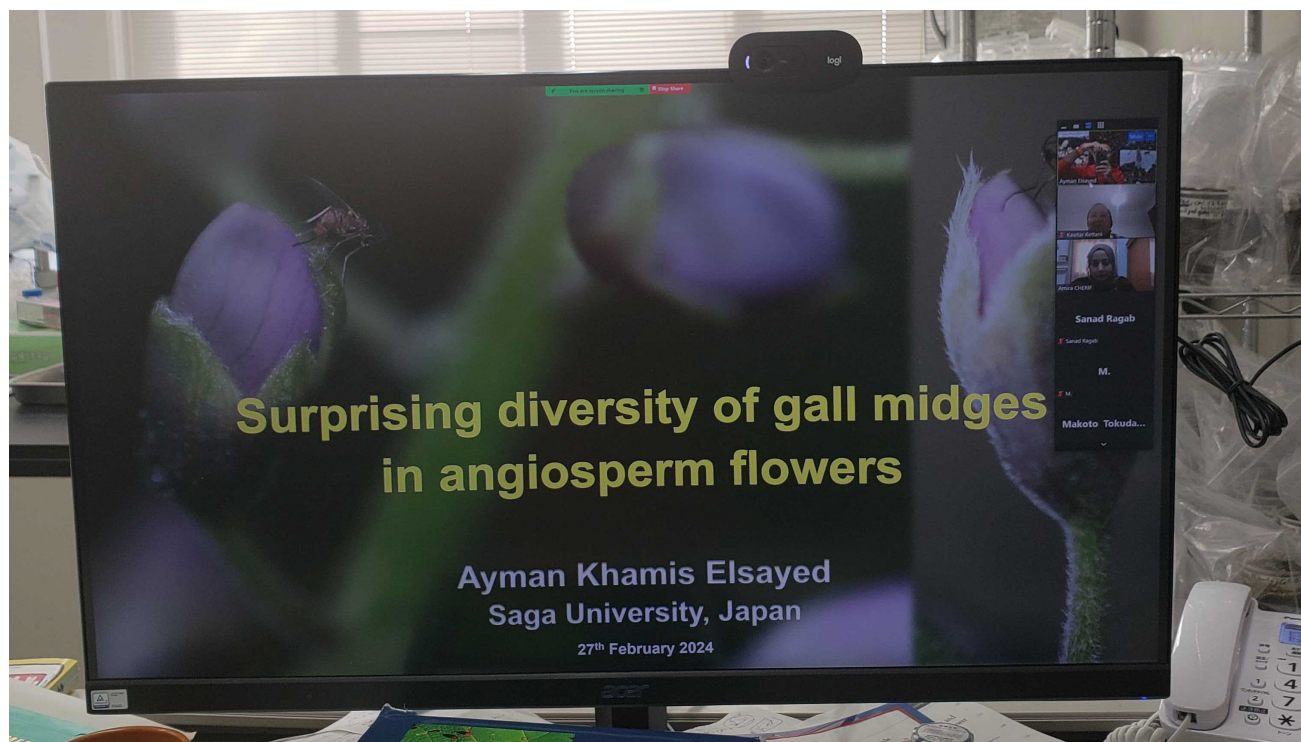
1.国際研究集会名	International seminar on gall midges (Diptera: Cecidomyiidae) - Co-creating the future of gall midge research in North Africa [ハエ目タマバエ科に関する国際セミナー：北アフリカにおけるタマバエ研究の 未来の共創]		
2.事業責任者 (申請者)	カミスイルサイド アイマン	3. 所属・職名	プロジェクト助教
4.開催期間	令和 6 年 2 月 27 日		
5.申請区分	A) 学術交流協定（大学名） B) 共同研究 C) 一般		
6.参加者数 ※参加者名簿（別添）を 添付	オンライン（海外）と対面（佐賀大学）のハイブリッド形式 参加者数 29 名 内、外国人数 13 名、研究者数 18 名、 学部学生数 6 名、修士以上学生数 5 名		
7.招待講師	所 属 Al-Azhar University, Egypt 職 名 Lecturer 氏 名 Sanad Hussein Ragab 所 属 Ain Shams University, Egypt 職 名 Lecturer 氏 名 Mohamed kamel 所 属 University of Carthage, Tunis, Tunisia 職 名 Postdoctoral Researcher		

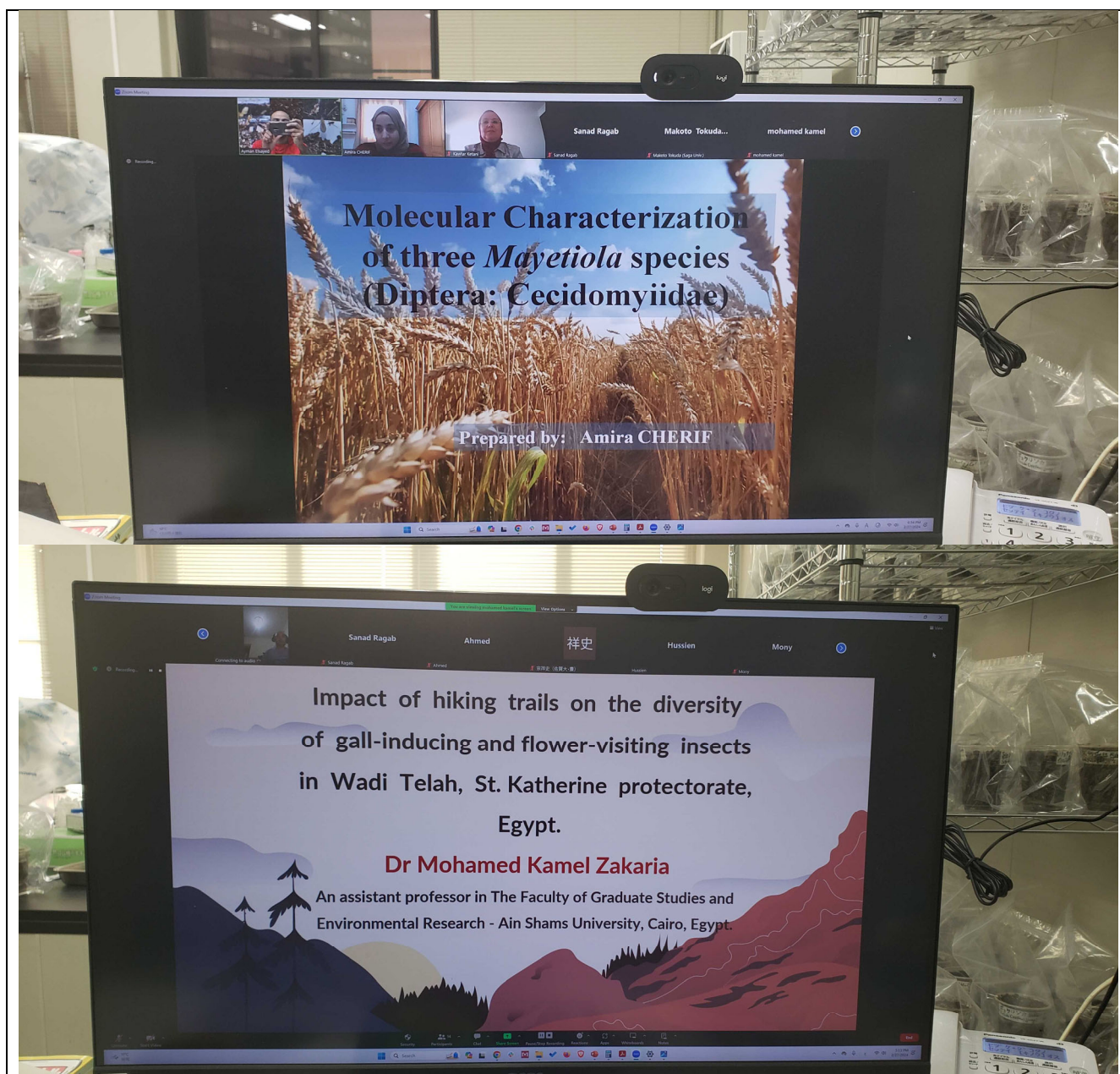
	氏 名 <u>Amira Cherif</u>
	所 属 <u>Abdelmalek Essaadi University, Morocco</u>
	職 名 <u>Professor</u>
	氏 名 <u>Kawtar Kettani</u>
8.支出額	金 額 <u>100,000 円 (25,000 円/招待講師)</u> 【内訳】 謝金 <u>100,000 円</u> 旅費 <u>0 円</u> 消耗品費 <u>0 円</u>

9.国際研究集会の内容（実施の様子について、2～3枚程度写真をご提供ください）

（相手国・地域： 北アフリカ 相手機関： Al-Azhar University, Egypt; Ain Shams University, Egypt; University of Carthage, Tunis, Tunisia; Abdelmalek Essaadi University, Morocco）

セミナーは、講演者の地域におけるタマバエ研究の最近の進展と、グローバルな視点での進捗状況に焦点を当てていました。各プレゼンターは自身の研究成果を共有し、議論は実りあるものでした。佐賀大学と参加者の大学との間でタマバエに関する研究プロジェクトを展開する可能性があります。





10.事業実施による成果・今後の事業の発展等

1. エジプトと日本の間での双方向の JSPS（日本学術振興会）科研費の申請による、エジプトのタマバエの動物相の研究計画について話し合いました。
2. チュニジアの講演者は、佐賀大学の研究者と協力して、小麦や他の穀物作物のタマバエの多様性を研究することに積極的です。
3. モロッコのタマバエの生物多様性を研究するために、佐賀大学でマレーズトラップのサンプルを分析する協力を提案しました。

11. 実施者アンケート

本事業の満足度（5（非常に良い）～1（非常に悪い））： 5

支援経費は適切であったか（5（非常に適切であった）～1（非常に適切でなかった））：

次年度以降も本事業の実施を希望するか：希望する・希望しない

そのほかコメント：はい、来るべき会計年度に再度このプロジェクトに応募したいと思います。

※欄内に収まらない場合、適宜、行を追加し、ページを増やしていただいても構いません。

※写真は学内外へ発信する広報に活用するため、映っている方々からの使用許諾済みのものをお送りください。また、写真データ（jpg または png）の送付をお願いいたします。（Word 貼付けとは別に）